

平成22年度 静岡市・大学連携事業

市民大学 リレー講座 「お茶に注目！」

静岡市は、お茶に関する伝統、文化、産業を守り、
静岡市を日本一の茶どころとして育て次代に継承していくことをめざしています。
この秋、いろいろな「茶」情報をお届けします。まずは一服。

第1回 10月9日(土)

静岡大学 埋田 重夫教授(人文学部)
「茶文化の起こり」

中国で発達した茶文化は、後に日本にも伝来し、
多くの分野に影響を与えました。茶文化形成の歴史と意義について、
わかりやすく説明したいと思います。

第2回 11月13日(土)

静岡県立大学
横越 英彦教授(食品栄養科学部)
「緑茶は脳にとっても良いらしい」

ストレスの多い生活の中でも、お茶を飲む一時は、気分が安らぎます。
そんなゆとりだけでなく、美味しいお茶には、気分を和らげ、心を
リラックスさせ、また、頭の働きにも良い成分が含まれているらしい。

第3回 11月20日(土)

常葉学園大学 土屋 和男准教授(造形学部)
「お茶の建築と景観」

お茶と建築、景観というと、きれいに整った茶室と庭が連想されますが、
ここでは少し視点を広げて、近代初期に別荘地で行われた大らかな
茶会をご紹介します。また茶生産にまつわる建造物や茶畑の景観も
考えてみましょう。

定員 どなたでも 80人

会場 静岡市産学交流センター
(葵区御幸町3-21ペガサート6・7階)

時間 午後1時30分から3時

受講料 無料

申込方法 ハガキまたはFAXに①「市民大学リレー講座」、
②〒住所、③氏名、④電話番号、⑤年代を明記の上、
市役所生涯学習推進課へお申込みください。

締切日 9月21日(火) 必着、多数の場合抽選

別枠
募集

11月27日(土)

静岡英和学院大学短期大学部
五藤 泰子准教授(食物学科)

「お茶のフルコースを楽しもう(調理実習)」

日本人の食生活に緑茶はか
かせませんね。お茶は嗜好品
ですが、もともとは「薬」とし
て飲まれていたのです。

緑茶の葉にはテアニン、カテ
キン、ビタミンC、カロテン、
食物繊維などが豊富に含ま
れています。

お茶のフルコースで茶葉を
丸ごと味わってみましょう。



定員 どなたでも 24人

会場 アイセル21 食工房
(葵区東草深町3番18号)

時間 午前10時から午後1時30分

受講料 材料費800円

申込方法 ハガキまたはFAXに
①講座名「お茶のフルコース」、②〒住所、
③氏名、④電話番号、⑤性別、⑥年代を
明記の上、市役所生涯学習推進課へ
お申込みください。

締切日 11月1日(月) 必着、多数の場合抽選

申込先 〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 生涯学習推進課 FAX.054-221-1758

主催/静岡英和学院大学 静岡県立大学 静岡大学 常葉学園大学(50音順) 静岡市
問い合わせ先/静岡市生涯学習推進課 TEL.054-221-1207